

グローバル COE 航空宇宙流体科学サマースクール 2011 年実施報告

2011 年 8 月 3 日（水）－ 5 日（金）
於 鳥取大学工学部機械工学科 及び レーク大樹
鳥取県鳥取市

東北大学グローバルCOEプログラム「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」が主催となり、宇宙航空研究開発機構（以下、JAXA）、北海道工業大学、東京大学、名古屋大学、鳥取大学の教員および院生の研究交流を目的としたサマースクールが開催され、計66名（内外国人1カ国、1名）の参加者が集まりました。東北大内のみならず、他の研究機関、大学から講師をお招きし、特別講義及び学生による発表とディスカッションを行いました。

講師として、北海道工業大学から千葉先生、JAXAから、浜本氏、藤井氏、牧野氏、鈴木氏、橋本氏、ISASから河合氏、名古屋大学から山下氏、豊田氏をお招きしました。それぞれの講師陣から、高レイノルズ数風洞や、境界層不安定、設計探索手法、超音速機の実験、乱流モデル、はやぶさアブレータ、CFDなど非常に幅広い内容にわたって最新の話題を提供していただきました。

今年のサマースクールは例年になく参加者が集まり、3日間のあいだに30件以上もの講演が行われました。最新の研究成果、技術から普段馴染みのない内容にと多岐にわたった講演を聴講し、また、予定の時間を超えてのディスカッションが行われるなど、非常に内容の濃いものでありました。講演時間以外にも夕食の時間や深夜を利用し、研究に関わる多くのアドバイスをいただき、このようなことは、通常の学会発表では得ることができない貴重な経験であり、学生達にとって非常に良い刺激になりました。



